

れいはいはさいこうのしゅくぶ

まいにち  
れいはい

わたしを あいしてくださる かみさまに  
さいこうの えいこうを ささげましょう

## エステルが あらかじめ もっていた こと



いのり

しかいしゃ

しとしんじょう

みんなで

さんび

しんさんびか 585 ばん (きゅう 384 ばん) 「かみはわがとりで」、ゆめのあしあと (2020 ねんこどもさんび)

せいしよ

エステル 2:20

**エステル 2:20** エステルは、モルデカイが彼女に命じていたように、まだ自分の生まれをも、自分の民族をも明かしていなかった。エステルはモルデカイに養育されていた時と同じように、彼の言いつけに従っていた。

みことば

エステルが あらかじめ もっていた こと

しかいしゃ

ユダヤ人は、ペルシヤの国のアハシュエロス王の時代に、ペルシヤの捕虜となっていました。そのとき、神様を信じていたユダヤ人モルデカイのいとこであったエステルが、アハシュエロス王の王妃になりました。

サタンはハマンを利用して、神様の民であったユダヤ人をみな殺そうと、悪い策略をたてました。しかし、この霊的事実をあらかじめ見たモルデカイは、エステルとこのことを分かちあい、民のために大きな決心が必要だと言いました。みこころを悟ったエステルは、モルデカイとユダヤ人に、ひとつとなって祈るようにお願いして、神様の時を待ちました。

エステルがいよいよ決心しました。このことのために自分が死ぬとしても、王の前に出て民を救うと決めたのです。法を破っても王の前に立ったエステルは、ハマンの悪い計画をすべて王に伝えるようになりました。そのとき、神様は王の心を開かれたので、王はエステルとユダヤ人のために法を定めました。そして、ハマンとハマンに従った者はすべて殺されました。

それから、王はモルデカイとエステルをもっと大切にしました。そして、悲しみが変わって喜びになったこの日を毎年記念するように定めて文書にしました。その日がプリムの日です。

私たちもモルデカイとエステルのように、重要なことをするとき、神様が喜ばれる決心をすることができるように、あらかじめ神様のみことばに耳を傾ける時間を毎日持ちましょう。

いのり

いっしょに おおきなこえで

いのりましょう

かみさま ありがとうございます！ わたしが つらくて くるしいとき かみさまが ともに  
いてくださり まもってくださっている じじつを しんじます。どんな もんだいの まえでも  
かみさまに いのって げんばを いかす レムナントとして せいちょうしますように。  
いきておられる イエス・キリストの みなによって おいのりします。アーメン

しゅのいのり

いっしょに しゅのいのりを いのって れいはいを おえましょう

フォーラム

きょうの みことばを きいて パパとママと はなしを しましょう

28日

29日

30日

まいにち



チェックしよう

げつよう

かよう

すいよう

133とは、みことばを 1にち 3かい 3かいずつ よめば  
いっしゅうかんに おぼえることが できるという いみです。

あまくて ふしぎな かみさまの みことばを まいにち よみましょう。  
よく みえる ところに はっておいて いっしゅうかん  
くりかえし よんで みことばを おぼえましょう



**エステルは、モルデカイが**

**かのじょに めいじていたように、**

**まだ じぶんの うまれをも、**

**じぶんの みんなぞくをも**

**あかして いなかった。**

**エステルは モルデカイに**

**よういくされていた ときと**

**おなじように、**

**かれの いいつけに したがっていた。**



きって はるう

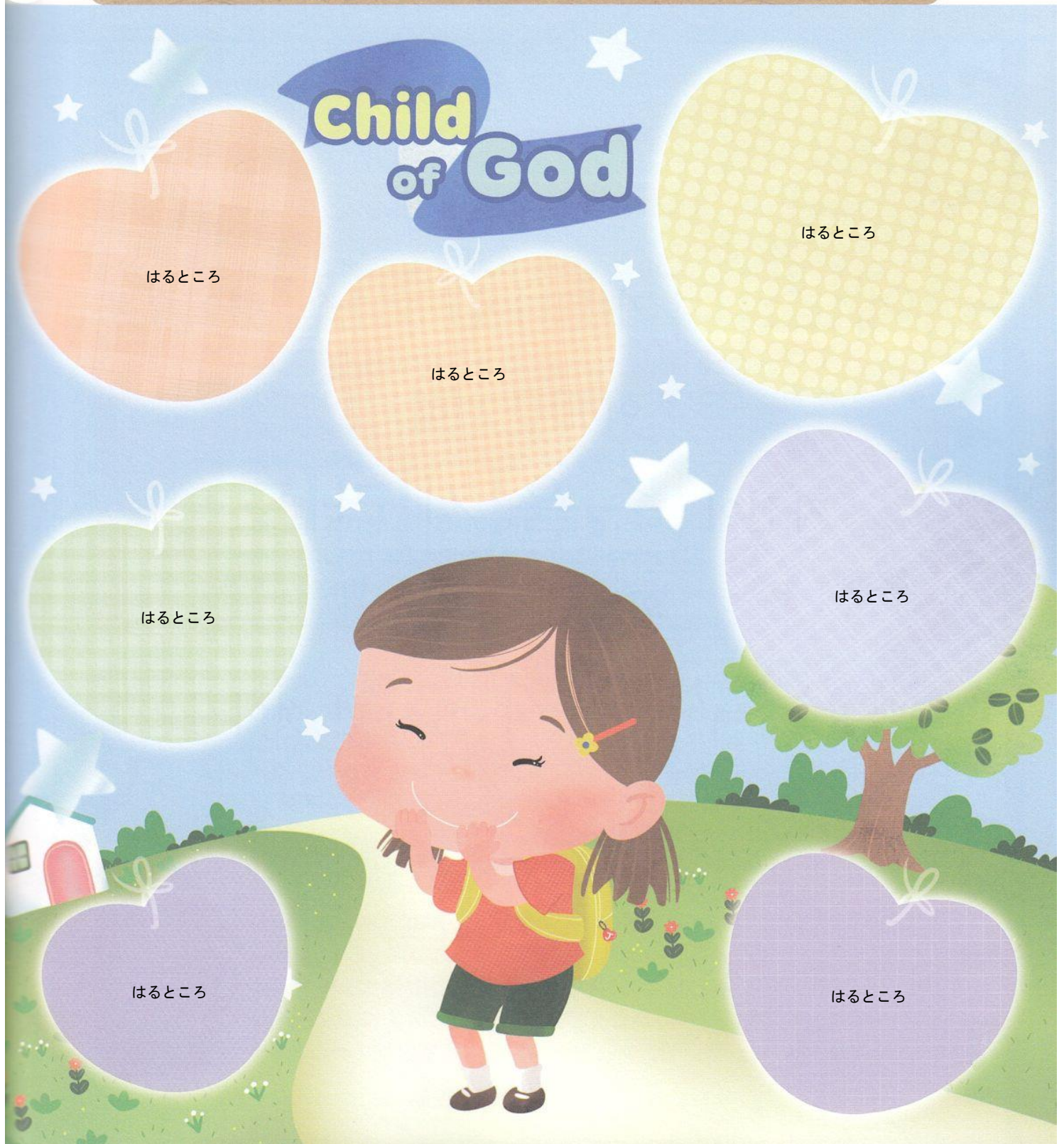
ちょきちよき

ちがいを みつけよう



エステルが かみさまが じぶんを おうひに された りゆうと  
 れいてきな アイデンティティを さとった ひに ユダヤじんが  
 ころされそうに なった ききから すくわれました。  
 わたしを レムナントとして よばれた かみさまの けいかくと  
 わたしの れいてき アイデンティティを かんがえながら したの  
 えの あいている ところに つぎのページから あう えを きりぬいて  
 はりましょう。

じゅんぴするもの | はさみ、のり、つぎのページ



かみの  
こども

てんごく  
こくせき

せいれい  
みちびき

みつかい  
たすけ

せかい  
ふくいんか

いのり  
こたえ

サタン  
しばる



きょうも パパとママと いっしょに れいはいしましょう。  
きょうの みことばで じゅうような たんごを もういちど  
かんがえてみましょう。  
したの ないようを よんで じゅうような たんごを  
なぞって かきましょう。



エステル が

いよいよ けっしん しました。

このことのために

じぶんが しぬとしても、

おうの まえに でて

たみを すくう と きめたのです。



れいはいはさいこうのしゅくぶ

まいにち  
れいはい

わたしを あいしてくださる かみさまに  
さいこうの えいこうを ささげましょう



エステルが あらかじめ もっていた こと  
—まいにち けいやくを おぼえよう

いのり \_\_\_\_\_ しかいしゃ  
しとしんじょう \_\_\_\_\_ みんなで  
さんび \_\_\_\_\_ しんさんびか 585 ばん (きゅう 384 ばん) 「かみはわがとりで」、ゆめのあしあと (2020 ねんこどもさんび)  
せいしよ \_\_\_\_\_ エステル 2:20

エステル 2:20 エステルは、モルデカイが彼女に命じていたように、まだ自分の生まれをも、自分の民族をも明かしていなかった。エステルはモルデカイに養育されていた時と同じように、彼の言いつけに従っていた。

みことば エステルが あらかじめ もっていた こと—まいにち けいやくを おぼえよう しかいしゃ

ユダヤ人は、来られるメシヤ、キリストの契約をのがしました。結局、偶像を愛しサタンに仕えるペルシヤの国の捕虜になりました。そのとき、神様の契約を心に留めていたモルデカイとエステルは、ユダヤ人が捕虜になった理由を知っていました。

神様は契約を愛していたエステルを、ペルシヤの国の王妃としてくださいました。王妃エステルは、毎日、契約を覚えて祈りました。ある日、ハマンという王の臣下が、ユダヤ人をみんな殺すために悪い計画をたてました。しかし、エステルとユダヤ人がともに集まって祈ったとき、サタンの力が崩れ、神の国が臨みました。死を覚悟して王の前に行ったエステルの信仰によって、ユダヤ人は、神様の救いを体験しました。

私も毎日、神様がくださった契約を覚えて、祈る時間を持ちましょう。

いのり \_\_\_\_\_ いっしょに おおきなこえで  
いのりましょう

かみさま ありがとうございます！ エステルのように まいにち けいやくを あいして いのる  
じかんを もつことが できますように。その ちからで すべてを いかすことが できますように。  
いきておられる イエス・キリストの みなによって おいのりします。アーメン

しゅのいのり \_\_\_\_\_ いっしょに しゅのいのりを いのって れいはいを おえましょう

フォーラム \_\_\_\_\_ きょうの みことばを きいて パパとママと はなしを しましょう



まいにち  
✓ チェックしよう

もくよう

きんよう

どよう



さがして いろをぬろう



かくれている えを みつけたら きれいに いろを  
ぬったり しましょう



わたしたちが である すべての ことの なかには いつも かみさまが  
ともに いてくださいます。わたしと ともに おられ わたしを  
まもって くださる かみさまを かんがえながら したの えに  
いろを ぬりましょう。

じゅんぴするもの | いろを ぬる どうぐ



ひょうげんしよう

ひそひそ

パパとママと いっしょに おはなしして  
かみさまが よろこばれる かんがえ ことば こうどうを  
えで ひょうげんしましょう。



かみのこどもである わたしに おおきな くるしみが くることが  
あります。 わたしは どんな かんがえを して なにを すれば  
よいのでしょうか。 かぞくと いっしょに はなしを して  
えか じで ひょうげんしましょう。







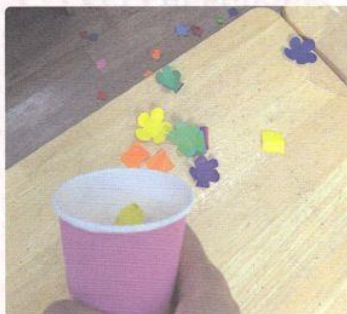
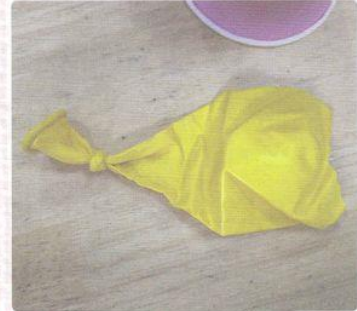
たのしい ワークをして いっしゅうかんの みことばを  
こころに きざみましょう



もんだいに あった モルデカイと エステル そして すべての  
ユダヤじんは けいやくを おぼえて かみさまに いのりました。  
そのように わたしたちが みことばを にぎって いのる とき  
かみさまは けいやくを なしとげて くださいます。 すべての  
ことを かみさまの めぐみだという じじつに かんしゃ しながら  
ワークを しましょう。

じゅんびするもの | かみコップ 1つ、 ふうせん 1つ、 はさみ、 いろがみ、 テープ

## かみさまに えいこう！ はなクラッカー あそび



1. かみコップの そこの ぶぶんに あなを あけます
2. ふうせんの まるい ぶぶんを はさみで ちいさく きります
3. ふうせんの くちを しっかりと しばります
4. きたた ふうせんを かみコップに テープで はって いていします
5. いろがみで ちいさな はなを いろいろ つくります
6. つくった はなを かみコップの なかに すべて いれます
7. しばった ふうせんの くちを ひっぱって はなすと はなクラッカーが はじけます